

令和4年度 総合的な探求の時間シラバス

| | | | |
|-----|------|----------|-------------|
| 単位数 | 1単位 | 学科・学年・学級 | 普通科 3年 1～6組 |
| 教科書 | 指定なし | 副教材等 | 指定なし |

1 学習の到達目標

- (1) 「進路」に関するテーマを各自で決め、それに基づき自ら調べ、考え、主体的に判断できる能力を養い、自らの生き方や進路などについて考察、探求する力を育成します。
- (2) 自ら課題を見付け、それに対する情報の集め方、調べ方、まとめる方法、そして報告や発表の仕方についての力を身に付けます。
- (3) 社会や時代の変化に主体的に対応できる資質や能力を身に付けるため、知識や技能を相互に関連づけ、総合的に働かせる事が出来るようにします。

2 学習の計画

| 月 | 単元名 | 学習項目 | 学習内容や学習活動 | 評価の材料等 |
|----|--------------------|-----------------------------------|---|--------|
| 4 | 進路実現に向けて① | 1 今年度の「J-time 3」について | ・今年度の「J-time 3」のねらい、学習内容、方法等についてのガイダンスを受け、年間の授業について学習します。 | |
| 5 | 進路実現に向けて② | 2 「進路」に関するテーマ設定及びテーマによる学習 | ・将来の職業を考え、それに基づく進路決定をするための学習として、テーマを設定します。その際、自己をよく見つめ適性、興味関心などによりテーマを選定し、教師などのアドバイスを受けながら確定をします。 | |
| 6 | 進路実現に向けて③ | 3 テーマによる学習続行と小論文の提出（書き方指導も含む） | ・テーマの分野、内容などにより様々な方法によって調べ、考察をするなどしながら、学習を深めます。 ・テーマによる学習を続行しながら、学習内容を充実し、その成果を小論文にまとめます。 | |
| 7 | 進路実現に向けて④ | 4 夏休みの体験学習、大学見学、企業訪問等のための準備及び調べ学習 | ・7月から8月の夏休みに実施する進路希望先の学校見学、企業・官庁訪問、インターンシップ等体験などについての事前学習として、各自で調べ見学や体験をするための準備をします。 | |
| 8 | 見学・体験学習 | 5 [学校見学、企業・官庁訪問、インターンシップ体験実施] | | |
| 9 | 進路実現に向けて⑤ (まとめ) | 6 夏休みに行った見学、訪問、体験等の結果報告の作成及び提出 | ・見学や体験した結果を、レポートなどで報告します。 | |
| 10 | 自分史作成① | 7 後期のテーマを設定し、それに基づき学習 | ・10月からを後期とし、また新たなテーマを設定してそれについて調べ、研究するなどの学習をします。 | |
| 11 | 自分史作成② | 8 テーマによる学習の続行 | ・テーマの分野、内容などにより様々な方法で調べ研究し、考察をするなどしながら学習を深めます。 | |
| 12 | 自分史作成③ | 9 テーマによる学習のまとめとしてのレポートまたは小論文の作成 | ・学習の成果としてまとめのレポートまたは小論文を作成します。その際、出来るだけ創意・工夫をし、内容の深いものになるよう準備し考えながら作成します。 | |

| | | | | |
|---|-------------|---------------------------|--|--|
| 1 | 自分史作成④（まとめ） | 10 学習のまとめとしてレポートまたは小論文の提出 | ・学習の成果をレポートまたは小論文で報告し、その優れた点、不十分な点などについて批評を受け、更に評価を受けながらテーマ学習のまとめとします。 | |
|---|-------------|---------------------------|--|--|

3 評価の観点

| | |
|----------|--|
| 関心・意欲・態度 | 授業に意欲的、創造的に取り組んでいるか。 |
| 思考・判断・表現 | 自主的・主体的に調べ、考えるなど学習活動の様子と学習の仕方に創意・工夫の跡がどの程度あるか。 |
| 技能 | 経過報告や学習の成果としてのレポート提出または小論文の提出状況。 |
| 知識・理解 | 学んだ知識を応用し、総合力として活用できる。 |

4 評価の方法

| |
|--|
| 授業態度、出欠席の状況、レポート及び小論文の内容や提出状況により総合的に判断します。 |
|--|

5 担当者からのメッセージ（確かな学力を身につけるためのアドバイス、授業を受けるに当たって守って欲しい事項など）

| |
|--|
| <p>確かな学力を身につけるためのアドバイス</p> <p>(1) 自己を知ることから「進路」学習は始まります。将来の自分はどうなっているかをしっかり想像し、その上で希望する進路についてのテーマを決めて下さい。</p> <p>(2) テーマや課題を見付いたら色々な角度から調べ、情報を集め、様々に考えて見方を限定せずその本質を探るようにしましょう。</p> <p>(3) 結論を急いだり、結果を出すことだけにとらわれたりしないで、学習の過程やその考察を大切にしましょう。</p> <p>授業を受けるに当たって守って欲しい事項</p> <p>(1) この時間は、生徒の自主的、主体的な学習能力を身に付けさせることがねらいです。何事にも積極的に取り組み、好奇心や探求心を持って授業に臨んでください。</p> <p>(2) 1単位の授業ですから、毎時間の積み重ねが大切になります。欠席をしないようにしましょう。</p> <p>(3) 小論文やレポート作成や報告などにおいては、創意・工夫に心がけ創造的な物になるようにしましょう。</p> <p>(4) コンピュータ室や図書館等の利用は、規則やマナーを守って下さい。</p> |
|--|